

DisGraiLife Case:X-02

彩花

憐命



R-18
ADULT
ONLY

ようお前が新しい
「掃除係」か？

はい…あの…

何だ？

まさかこの土地に生まれ育って
聞いたことない訳じゃないだろ？
『忌姫』の「餌当番」の仕事をよ

でも誰も何も
持っていないような…

まあそこで俺たち
「餌やり係」を見てな？

ポロ

お姫様の餌ってのは
これよコレ

ほら見ての通り

それじゃ今日も
しつかり十人分
注ぎ込んでやらねえとな

こうして目の前にちんぽ
放り出してやれば

自分から口も股も開いて
ねだってくるだろう?

ガ

ば

ぐに

具合がいいのだけが救いだな
「抜き処」とは段違いじゃね？

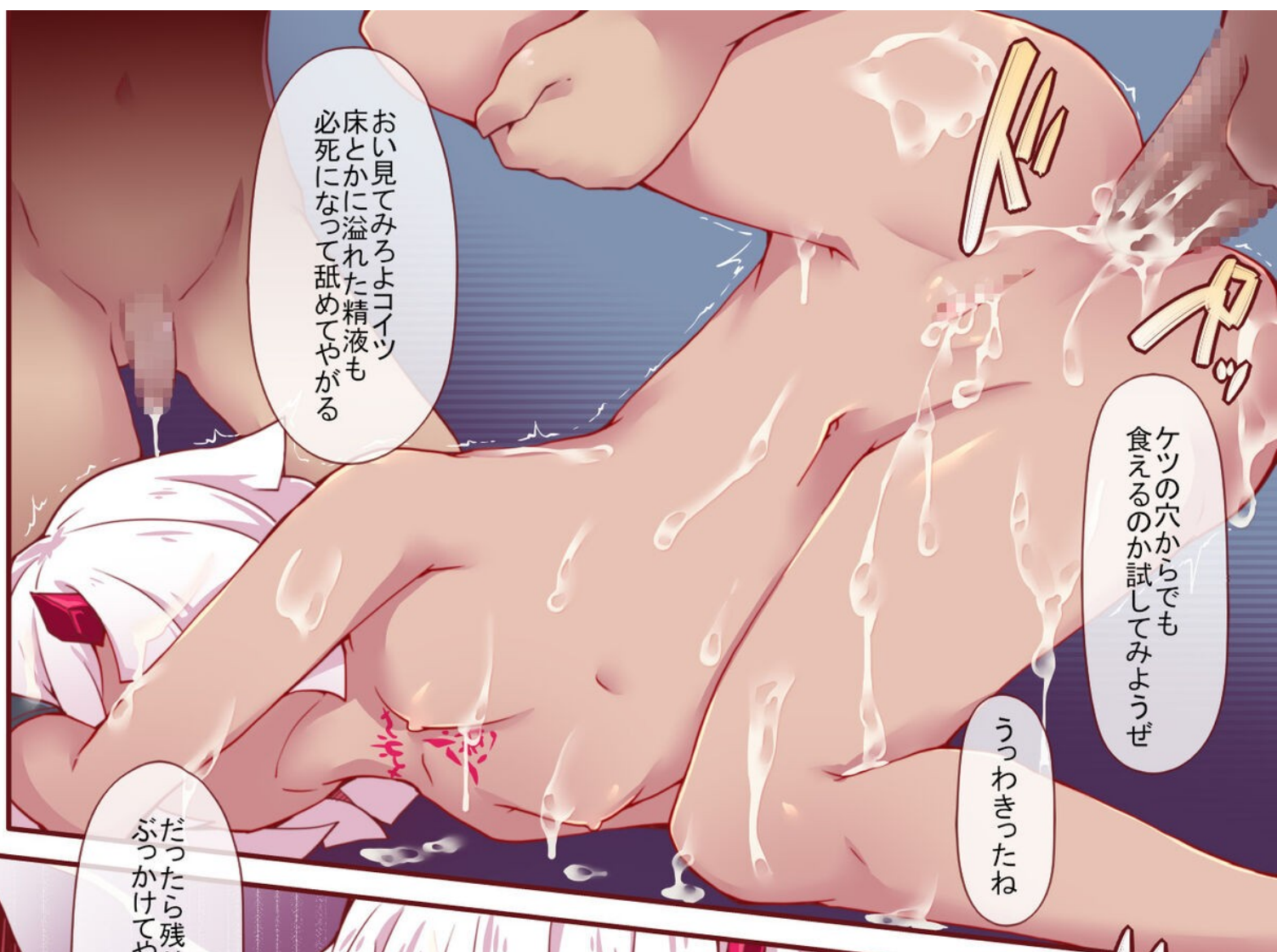
でも何千何万とハメられてるって
考えるとやっぱ…なあ？

あーだったらしゃぶらせる方が
気分乗っていいかも？

にしても十日に一度
精液だけ食わせて生きてるなんて
とんだバケモンだよなコイツ

こんな気持ちわりいヤツじゃなくて
「聖器様」にお相手してもらいたいよ

まじかよいつか
食いちぎられそうじゃね？



おい見てみるよコイツ
床とかに溢れた精液も
必死になって舐めてやる

ケツの穴からでも
食えるのか試してみようぜ

うっわきったね

だったら残りはもう全部
ぶっかけてやろうぜ？



おら！飢えて死にたくなきゃ
しっかり受け止めるよ！







九人がかりで回されてた
私の姿を眺めておって

男でありながらまさか
全くおっ勃つておらんわけでは
ないだろう？



あつ...その...っ

ほうなかなか立派なものを
持っているではないか



だがその前に：
聞きたいことがある

さっきの連中が言っていた
「抜き処」と「聖器様」

教えてくれたならば
私のナ力を堪能させてやるぞ

「抜き処」というのはその：
男衆が「ケガレ」を
吐き捨てるための場所で：

簡単な仕切りで
区切られた小さな部屋で：

あつ…その…





その中では下半身だけ見えるように
固定された女性がいるんです

「聖器様」にケガレ抜きを
してもらえない下々の者は
そこで週に一度通う義務があるんです

サボると厳罰を
受ける事にもなります



なるほど…かつての
私のマネごとか

だがそのやり方では
女は使い捨て：

いいだろうでは次は
「聖器様」とやらについて
教えて貰えるか？

ぽっ

もちろん褒美も
くれてやろう

奥の奥までしっかり堪能しながら
質問に答えてもらおうじゃないか

サッパ

聖器様についてはあまり：

権力や地位がある人達が
聖器様によるケガレ抜きを
独占しているの

僕らは噂程度にしか知らないです

では似たような名前で
「聖杯」と呼ばれる者は？

聖器様が所属しているのが
「聖杯教団」だと聞いたことが

…ふむ



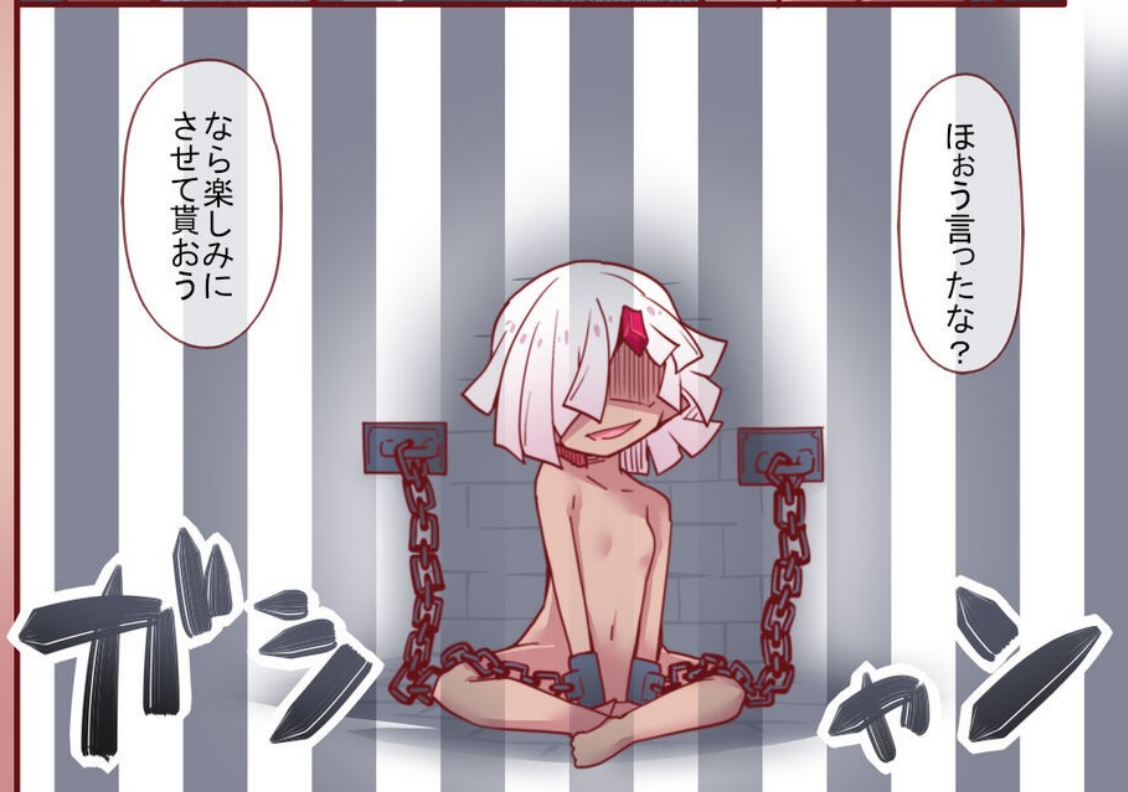
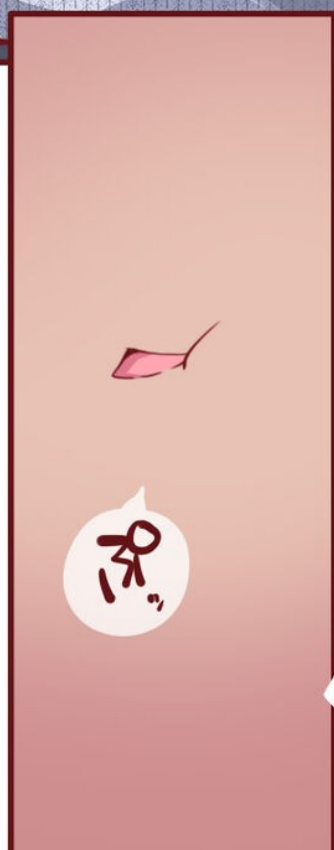
なるほど分かった
その程度の情報では
ここまでかの

えっ…あっ…

ぬほっ

次回またここに
来るときには

新しい情報を持ってきたなら
貴様にだけまた特別に
扱ってやらんでもないぞ？





あんな小僧
頼りになどなるものか：



ははははは
少し頼ってみせたら
ころっと騙されおった



本当に来るたびに
新しい情報を
聞かせてきた



だがそんな予想に
反して奴は



聖器とは何か
どんな頻度で来るのか
聖杯教団との関係は

少しずつ積み重なり
確信へと近づいていった

所詮は子供
持つてくる情報は
毎度微々たるものだったが

我がこうしてギリギリ
生かされている理由は
察しがついた

であれば…

目的は決まった
あとは…

貴様なんとかして
その聖器を抱くことは
できるのか？

それはちよつと
一住民では到底…

そうか
ではこれが
最後の頼みだ



我をここから
出してはくれんか？



今すぐとはいかないけど
ちよつと待ってほしい！
必ず！約束します！





そうか連れ出してくれるのか
男に二言はないだろうな？

それなら我も相應の
対価を払わねばな！

しかも先払いだ
ありがたく思え！



貴様の決意が揺るがぬよう
奥の奥まで堪能するがいい

やったからには
必ず守ってもらうぞ！

これだけしてやるんだ
忘れたなどと言ったら
タダでは済まさんからな？

…待つておるからな

何年だって…



久しぶりだな
忌姫！



国で一番強くなるのに
十年もかかってしまった



穩便に連れ出す方法が
どうしても見つからなくて
牢を破って誘拐するしか
ないんだが：立てるか？



…ははっ



思ったよりも
早かったではないか

そうか
ならよかった



まずは聖杯教団とやらの
本拠地を見つけるぞ

恐らくはそこに
我の角があるはずだ

聖なる杯などと
名乗るあの小娘め：

人の大事な角を
へし折った罪
償わせてくれるわ

あと貴様に念を押しておく
事があるんだが

その…だな？

貴様は我の大切な食料源なんだ
以後は他の女と寝るないでくれよ？

元よりそのつもりだが？

そうか！
ならいいんだ！

and NEXT...

Case:S-01



Coming Soon...

あとがき



今回のCase:Xのお話は最初01と02まとめて一つのプロットを考えたものだったのですが、流石に長過ぎると思ったため前後編に分ける形となりました。それに伴って一応、かろうじて、なんとなーく片方しか見てなくても話は一冊の中で完結しているようには心がけてみました。

前回ナワバリにしていた土地で人のケガレを効率よく採取し、管理していた「鬼姫」。突如現れた「聖杯」と呼ばれる者の策により、力のみなものである角を切り取られてしまい、無力な幼女の姿となって捕らえられてしまい、「忌姫」と呼ばれるように。そこから数十年が経過したのが今回の始まりでした。

今後彼女と彼女を連れ出した青年は、聖杯教団の拠点を目指して旅を続ける事になるわけですがそれはまた別のお話。描く日がくるかもしれないし、来ないかも知れない。

さて次回はまた場面は戻ってきて聖器がメインのお話となります。実は彼女、既に過去作で登場してる子なんです。

- DisGraiLife Case:X-02
- サークル:れく空間
- 描いた人:れく
- 発行日:2019/10(ダウンロード販売)

- E-mail:rekuspace@gmail.com
- Pixiv:<http://www.pixiv.net/member.php?id=12450>
- TwitterID:rexpac

- FANBOX:<https://www.pixiv.net/fanbox/creator/12450>
- Ci-en:<https://ci-en.jp/creator/1049>

無断転載、配布およびデータ化は許可しておりません。

